

植物調達の業務内容について

1 植物調達パートナー・植物供給受託者に期待する役割

植物調達パートナー名簿から入札により植物供給受託者を選定し、2027年国際園芸博覧会協会と一体となって植物の検討を進め、計画段階から見積・提案～生産管理～納品～納品検収までを包括的に担って頂くことを期待しています。

対象者	項目	想定内容
植物調達パートナー	担当者設置	協会との連絡調整窓口となる担当者の選任
	見積・提案	- 主催者および植栽デザイナー、植栽設計者等からの「植物計画リスト」に基づいた品目、品種に対する調達可否の確認 - 観賞規格や納品時期を踏まえた品目、品種の納品仕様（号数、咲き方、高さ、幅など）の提案 - 調達材料の見積作成

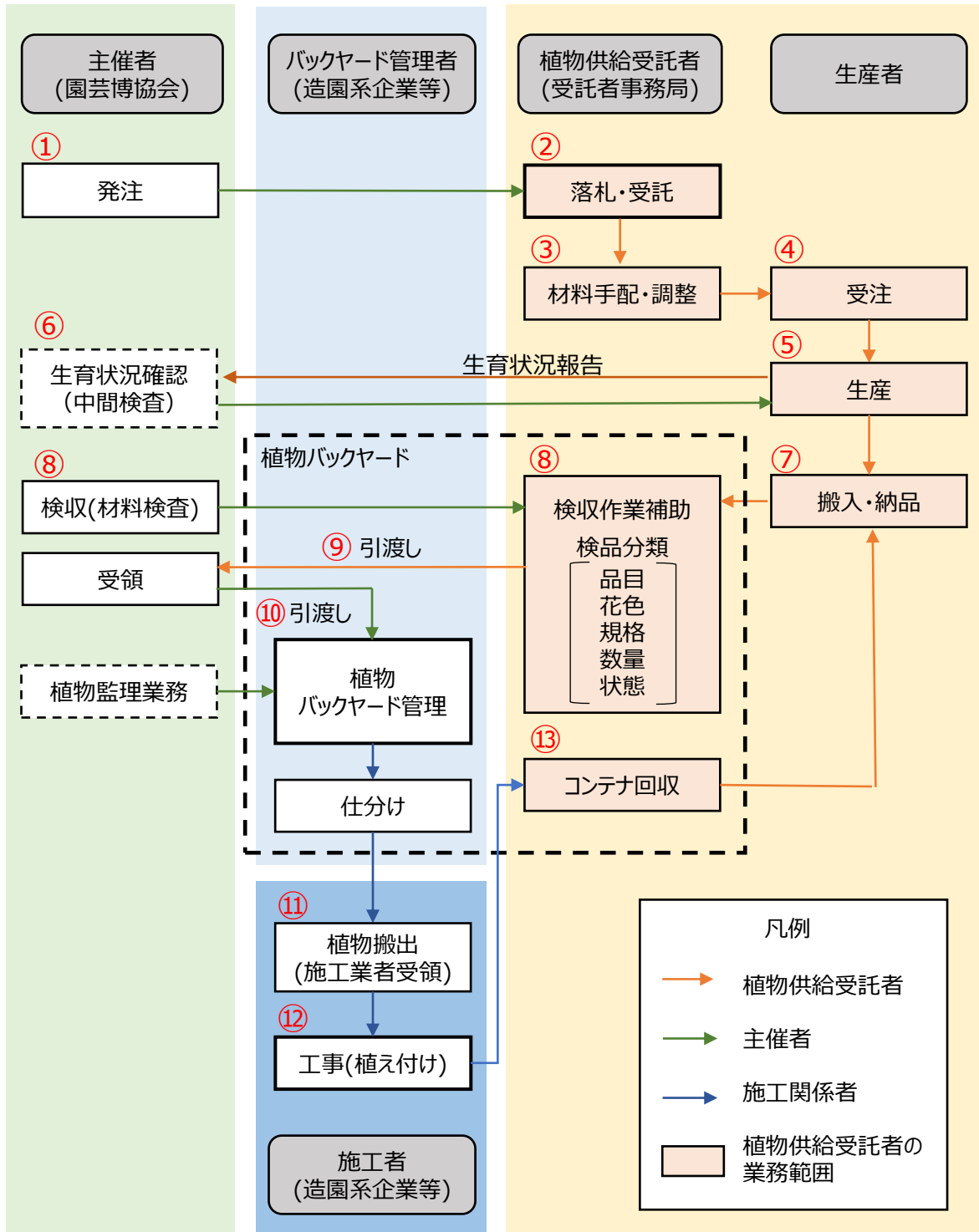
対象者	項目	想定内容
植物供給受託者	担当者設置	協会との連絡調整窓口となる担当者の選任
	生産準備	- 対象植物・種子・球根等の先行手配 - 生産者の選定、生産者への説明および調整 - 納品時期、植栽時期に応じた植物の生産・調達調整 - セル成型苗やメーカー苗等の手配・納品調整 - 生産者への情報共有 - 環境配慮資材の使用検討及び生産者への支給
	生育管理	- 植物材料の品質管理 - 生育ステージごとの生育状況の確認及び報告 - 中間調査の調整・設定及び検査準備と補助 - 支障対応・代替調達
	植物搬入・納品	- 搬入計画の作成、受入側との調整 - 搬入車両の手配・調整・申請 - 搬入・納品・検収作業の補助（車両誘導、荷下ろし、計測補助等） - 納品検査への立ち合い、検査写真の撮影 - 報告書の作成
	支障対応・その他	- 不良品の交換、調達調整・支障対応 - リサイクル資材（コンテナやトレー等）の回収
	サステナブル戦略（作成中）に係る対応	- 農薬使用履歴の記録 - 環境負荷軽減の検討 など

2 植物供給の流れ（イメージ）

植物供給受託者は、受託した植物について、生産地への発注から会場付近に設置する植物バックヤードにて植物を園芸博協会へ引き渡し、検収作業に合格するまで一連の作業を担う。

良質かつ適時に植物材料を供給することを目的として、材料手配に関する調整を行い、生産者に生産を依頼し、生育状況の適宜確認、搬入調整等を想定している。

※植物バックヤード：会場付近に設置する植物の荷受けおよび一時保管場所



3 植物納品時のイメージ

事前準備



- ・ 搬入に関する会議



- ・ 施工者を交えた搬入出に関する会議

納品（数量確認のための積み替え）



- ・ 生産者から納品された花苗の積み替え作業（数量確認のための積み替え作業）

納品数量検査・移動



- ・ 品種ごとの数量確認

検査準備



- ・ 品種ごとにまとめてストック



- ・ 平置きの場合、荷下ろし人数を要する。移動は困難。

納品検査（検査立ち合い、検査写真撮影→協会へ引き渡し）



- ・ 一品種ごとの材料検査

